無断複製・転写禁止

医療用麻薬
廃棄方法推奨例一覧

令和５年９月

東京都保健医療局

目　次

はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １
１　麻薬の廃棄手続について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２
２　医療用麻薬廃棄方法推奨例一覧　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３

内服薬

アヘン末 …… 3
アヘン散 …… 3
アヘンチンキ …… 3
アヘン・トコン散 …… 3
アヘンアルカロイド塩酸塩 …… 3
モルヒネ塩酸塩水和物 …… 3
モルヒネ塩酸塩錠 …… 3
パシーフカプセル30mg・60mg・120mg …… 3
オプソ内服液5mg・10mg …… 3
MSコンチン錠10mg・30mg・60mg …… 4
ピーガード錠20mg・30mg・60mg・120mg …… 4
カディアンカプセル20mg・30mg・60mg …… 5
カディアンスティック粒30mg・60mg・120mg …… 5
モルペス細粒2％・6％ …… 6
モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg・30mg「フジモト」 …… 6
MSツワイスロンカプセル10mg・30mg・60mg …… 6
エチルモルヒネ塩酸塩水和物 …… 6
コデインリン酸塩水和物 …… 6
コデインリン酸塩散10％ …… 7
コデインリン酸塩錠 …… 7
ジヒドロコデインリン酸塩 …… 7
ジヒドロコデインリン酸塩散10％ …… 7
オキノーム散0.5％ …… 8
オキノーム散2.5mg・5mg・10mg・20mg …… 8
オキシコンチン錠5mg・10mg・20mg・40mg …… 8
オキシコンチンTR錠5mg・10mg・20mg・40mg …… 9
オキシコドン徐放錠5mg・10mg・20mg・40mg「第一三共」 …… 9
オキシコドン徐放錠5mg・10mg・20mg・40mg NX「第一三共」 …… 10
オキシコドン錠2.5mg・5mg・10mg・20mg「第一三共」 …… 10
オキシコドン錠2.5mg・5mg・10mg・20mg NX「第一三共」 …… 11
オキシコドン徐放カプセル5mg・10mg・20mg・40mg「テルモ」 …… 11
オキシコドン内服液2.5mg・5mg・10mg・20mg「日本臓器」 …… 12
メテバニール錠2mg …… 12
ナルサス錠2mg・6mg・12mg・24mg …… 12
ナルラピド錠1mg・2mg・4mg …… 13
ペチジン塩酸塩 …… 13
イーフェンバッカル錠50μg・100μg・200μg・400μg・600μg・800μg …… 13
アブストラル舌下錠100μg・200μg・400μg …… 14
メサペイン錠5mg・10mg …… 14
タペンタ錠25mg・50mg・100mg …… 14

注射薬

アヘンアルカロイド塩酸塩注射液 …… 15
アヘンアルカロイド・アトロピン注射液 …… 15
弱アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液 …… 15
アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液 …… 15
モルヒネ塩酸塩注射液10mg・50mg・200mg …… 15
プレペノン注50mg・100mgシリンジ …… 16
モルヒネ塩酸塩注100mgシリンジ「テルモ」 …… 16
モルヒネ・アトロピン注射液 …… 16
複方オキシコドン注射液 …… 16
複方オキシコドン・アトロピン注射液 …… 16
オキファスト注10mg・50mg …… 16
オキシコドン注射液10mg・50mg「第一三共」 …… 16
ナルベイン注2mg・20mg …… 17
ペチジン塩酸塩注射液 …… 17
ペチロルファン配合注LD …… 17
弱ペチロルファン注射液 …… 17
ペチロルファン配合注HD …… 17
ペチロルファン注射液 …… 17
フェンタニル注射液0.1mg・0.25mg「第一三共」 …… 17
フェンタニル注射液0.1mg・0.25mg・0.5mg「ヤンセン」 …… 18
フェンタニル注射液0.1mg・0.25mg・0.5mg「テルモ」 …… 18
タラモナール静注 …… 18
アルチバ静注用2mg・5mg …… 18
レミフェンタニル静注用2mg・5mg「第一三共」 …… 19
ケタラール静注用50mg・200mg・筋注用500mg …… 19

外用薬

アンペック坐剤10mg・20mg・30mg …… 20
コカイン塩酸塩 …… 20
デュロテップMTパッチ2.1mg・4.2mg・8.4mg・12.6mg・16.8mg …… 20
フェンタニル3日用テープ2.1mg・4.2mg・8.4mg・12.6mg・16.8mg「HMT」 …… 21
フェンタニル3日用テープ2.1mg・4.2mg・8.4mg・12.6mg・16.8mg「明治」 …… 21
フェンタニル3日用テープ2.1mg・4.2mg・8.4mg・12.6mg・16.8mg「テルモ」 …… 22
フェンタニル3日用テープ2.1mg・4.2mg・8.4mg・12.6mg・16.8mg「テイコク」 …… 22
フェンタニル3日用テープ2.1mg・4.2mg・8.4mg・12.6mg・16.8mg「トーワ」 …… 23
ラフェンタテープ1.38mg・2.75mg・5.5mg・8.25mg・11mg …… 23
フェントステープ0.5mg・1mg・2mg・4mg・6mg・8mg …… 24
フェンタニルクエン酸塩1日用テープ1mg・2mg・4mg・6mg・8mg「第一三共」 …… 24
フェンタニルクエン酸塩1日用テープ0.5mg・1mg・2mg・4mg・6mg・8mg「テイコク」 …… 25
ワンデュロパッチ0.84mg・1.7mg・3.4mg・5mg・6.7mg …… 25
フェンタニル1日用テープ0.84mg・1.7mg・3.4mg・5mg・6.7mg「明治」 …… 26

3　麻薬及び向精神薬取締法 …… 27

はじめに

1986年の世界保健機関（WHO）における、がん疼痛治療に関する報告以来、オピオイド鎮痛薬の有用性が再認識され、近年、世界的にオピオイド鎮痛薬の消費量が増大しています。東京都内においても、医療用麻薬の消費量は増加傾向にあり、それに伴って、医療機関等からの麻薬の廃棄方法に関する問合せが、数多く寄せられています。

麻薬の廃棄は、その性状や化学的性質等を把握した上で、関係法令を遵守し、適切に廃棄する必要があります。また、廃棄するにあたっても、環境に十分配慮した上で行わなければなりません。

今回、東京都では、各品目の廃棄方法を取り纏めた「医療用麻薬廃棄方法推奨例一覧」を作成しましたので、医療機関や薬局における適正な麻薬廃棄に御活用いただければ幸いです。

なお、廃棄物は、廃棄物処理法、水質汚濁防止法、下水道法等により規制されていますが、自治体によっては、排出基準等を別に定めている場合もありますので、廃棄にあたっては排出規制等を十分御確認の上、適正に廃棄してください。

東京都保健医療局

１　麻薬の廃棄手続について

麻薬は、事前に「麻薬廃棄届」を提出し、原則、都職員（保健所職員）の立会いの下、 廃棄する必要があります。しかし、麻薬処方箋により調剤された麻薬（麻薬施用者自ら調剤した麻薬を含む。）は、事前に「麻薬廃棄届」を提出することなく、回収困難な方法で廃棄することができます。

本冊子は、麻薬処方箋により調剤された麻薬の廃棄方法を例示したものです。麻薬廃棄届の対象となる麻薬の廃棄については、立会う都職員（保健所職員）の指示に従って下さい。

《表１》麻薬廃棄手続一覧

廃棄手続	対象麻薬（例）	廃棄方法
麻薬廃棄届 （事前の届出）	①古くなった麻薬 ②変質等により使用しなくなった麻薬 ③使用の見込みがなく不要になった麻薬 ④薬局で予製した麻薬 ⑤誤調剤、誤調製した麻薬 ⑥調剤中に発生した１単位未満の麻薬	①麻薬小売業（薬局） 保健所職員立会いのもと廃棄 ②麻薬施用者、麻薬管理者（病院、診療所等）、麻薬卸売業者、麻薬研究者 麻薬廃棄届・麻薬帳簿・廃棄したい麻薬を薬務課に持参
調剤済麻薬廃棄届 （廃棄後３０日以内に届出）	①麻薬処方箋により調剤された麻薬 ②患者が死亡等により必要としなくなり、患者や患者の家族等から返却された麻薬	「２医療用麻薬廃棄推奨例一覧」参照
届出不要	①注射剤の施用残液 ②患者に施用済みの貼付剤	

《表２》所管部署一覧

業態	所管部署		
麻薬施用者、麻薬管理者 麻薬卸売業者、麻薬研究者	《一般事項》 《申請・届出先》	薬務課麻薬対策担当 薬務課薬事免許担当	電話番号：03-5320-4505 電話番号：03-5320-4503

＊処理の方法に迷った場合は、廃棄する前に薬務課麻薬対策担当又は所管の保健所薬事担当（部署）宛に御連絡下さい。

2　医療用麻薬廃棄方法推奨例一覧

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
日本薬局方 アヘン末 劇 麻 要処方	5g	第一三共プロファーマ	アヘン末	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘン散 劇 麻 要処方	25g	第一三共プロファーマ 武田	1g中 アヘン末　0.1g	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘンチンキ 劇 麻 要処方	25mL	第一三共プロファーマ 武田	モルヒネ 1w/v%	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘン・トコン散 （ドーフル散） 劇 麻 要処方	25g	第一三共プロファーマ 武田	1g中 アヘン末　0.1g トコン末　0.1g	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 アヘンアルカロイド塩酸塩 （オピアル） 劇 麻 要処方	5g	武田 （パンオピン）	アヘンアルカロイド塩酸塩	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩水和物 （塩酸モルヒネ） 毒 麻 要処方	5g	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 武田	モルヒネ塩酸塩水和物	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩錠 （塩酸モルヒネ） 劇 麻 要処方	PTP 80T 100T	住友ファーマ	1錠中 モルヒネ塩酸塩水和物　10mg	粉砕して水とともに下水に放流する。
モルヒネ塩酸塩水和物徐放性カプセル パシーフカプセル30mg 劇 麻 要処方	30mg PTP　50cap PTP　100cap	武田	1カプセル中 モルヒネ塩酸塩水和物　30mg	水やお湯に入れカプセルが溶解したら、顆粒を乳鉢ですり潰して下水に放流する。
モルヒネ塩酸塩水和物徐放性カプセル パシーフカプセル60mg 劇 麻 要処方	60mg PTP　50cap PTP　100cap		1カプセル中 モルヒネ塩酸塩水和物　60mg	
モルヒネ塩酸塩水和物徐放性カプセル パシーフカプセル120mg 劇 麻 要処方	120mg PTP　50cap PTP　100cap		1カプセル中 モルヒネ塩酸塩水和物　120mg	
モルヒネ塩酸塩内用液剤 オプソ内服液 5mg 劇 麻 要処方	5mg×20包	住友ファーマ	1包2.5mL中 モルヒネ塩酸塩水和物　5mg	水とともに下水へ放流する。
モルヒネ塩酸塩内用液剤 オプソ内服液 10mg 劇 麻 要処方	10mg×20包		1包5mL中 モルヒネ塩酸塩水和物　10mg	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃　棄　方　法
モルヒネ硫酸塩徐放錠 ＭＳコンチン錠 10mg 劇 麻 要処方	10mg 50T 100T PTP 100T PTP 200T	シオノギファーマ	1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 10mg	熱水中に錠剤を入れ30秒間放置した後、棒状のもので錠剤を潰し攪拌する。 次いで、この中に水を入れて冷却し、錠剤の溶解、崩壊を確認したのち、下水に放流する。 ※ＭＳコンチン錠の場合、熱水（60℃以上）で素錠は溶けるが、コーティング皮膜の方は熱水には溶けず、水に溶ける。 このため、熱水中で一旦コーティング皮膜を棒状のもので壊し、素錠をほどほどに溶解または崩壊させた後、熱水を冷却してコーティング皮膜を溶解し廃棄する手順である。
モルヒネ硫酸塩徐放錠 ＭＳコンチン錠 30mg 劇 麻 要処方	30mg 50T PTP 100T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 30mg	
モルヒネ硫酸塩徐放錠 ＭＳコンチン錠 60mg 劇 麻 要処方	60mg 50T PTP 100T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 60mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ピーガード錠 20mg 劇 麻 要処方	20mg PTP 14T PTP 50T	田辺三菱製薬工場	1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 20mg	① 錠剤を37℃以上の温水（10mL／1錠）中に入れ、乳棒で2～3分軽く粉砕しながらかき混ぜる。 ② 錠剤溶解後、約5倍量の水を加えて、上澄みを注意深く下水に放流した後、コーティング皮膜を廃棄する。
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ピーガード錠 30mg 劇 麻 要処方	30mg PTP 14T PTP 50T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 30mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ピーガード錠 60mg 劇 麻 要処方	60mg PTP 14T PTP 50T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 60mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性製剤 ピーガード錠 120mg 劇 麻 要処方	120mg PTP 14T PTP 50T		1錠中 モルヒネ硫酸塩水和物 120mg	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンカプセル20mg 劇 麻 要処方	20mg PTP　50cap PTP　100cap	住友ファーマ	1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物　20mg	【大量の場合】PTPシートからカプセルを取り出し粉砕機にて処理。その後、水とともに下水に放流する。 【少量の場合】 ① カプセル剤を37℃以上の温水（10mL/1cap）中に入れ、崩壊するまで放置する。 ② 内容物の放出が認められたら、カプセルが溶解するまでときどき攪拌する。 ③ カプセルが溶解後、液を除去し、残留物（粒状）に5倍量のエタノール（95%）を加え、5～10分間攪拌する。 ※ エタノールがない場合には、50～60℃の温水でペレットを湿らせて乳鉢粉砕し、最終的に製剤（粒）1gあたり10mLの温水を加えて乳棒で3～5分かき混ぜることにより、ペレットが崩壊し、モルヒネ硫酸塩水和物が溶解する。不溶性の皮膜は18号篩（目開き：850μm）で除去できる。 ＊ 粒のままでは乳棒で粒がはじき飛ばされる現象が生じるため注意を要する。また、多量の場合も粉砕し難い。 ④ 白濁液に50～60℃の温水をエタノール量の4倍量加え、残存した粒が溶解するまで攪拌する。 ＊ 以上の手順により、カプセル剤は液状となり、液は白濁しているが、モルヒネ硫酸塩水和物は完全溶解している。なお、ゼラチンカプセルの水に対する溶解性は、36℃以下で30分以上要するため、37℃以上の温水を用いる必要がある。消毒用エタノールを用いる場合は、95％の1.5倍量必要。 ⑤ 下水に放流する。
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンカプセル30mg 劇 麻 要処方	30mg PTP　50cap PTP　100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物　30mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンカプセル60mg 劇 麻 要処方	60mg PTP　50cap PTP　100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物　60mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンスティック粒30mg 劇 麻 要処方	30mg 50スティック	住友ファーマ	1スティック中 モルヒネ硫酸塩水和物　30mg	【大量の場合】スティックから粒を出し粉砕機にて処理。その後、水とともに下水に放流する。 【少量の場合】 *(1)エタノールがある場合* ①ペレット重量に対して5倍量のエタノール（95%）に、ペレットを添加し、5～10分間攪拌する。 ②攪拌後の白濁した液に50～60℃の温水をエタノール量の3倍量加え、残存したペレットが溶解するまで攪拌する。 ＊ 以上の手順により、ペレットは液状となり、液は白濁しているが、モルヒネ硫酸塩水和物は完全溶解している。 消毒用エタノールを用いる場合は、95％の1.5倍量必要。 *(2)エタノールがない場合* 50～60℃の温水でペレットを湿らせて乳鉢粉砕し、最終的に製剤（粒）1gあたり10mLの温水を加えて乳棒で3～5分かき混ぜることにより、ペレットが崩壊し、モルヒネ硫酸塩水和物が溶解する。不溶性の皮膜は18号篩（目開き：850μm）で除去できる。 ＊粒のままでは乳棒により粒がはじき飛ばされる現象が生じるため注意を要する。また、多量の場合も粉砕し難い。 *(1) 若しくは(2)* の処理後、下水に放流する。
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンスティック粒60mg 劇 麻 要処方	60mg 50スティック		1スティック中 モルヒネ硫酸塩水和物　60mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性製剤 カディアンスティック粒120mg 劇 麻 要処方	120mg 50スティック		1スティック中 モルヒネ硫酸塩水和物　120mg	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性細粒 モルペス細粒2% 劇 麻 要処方	0.5g 40包	藤　本	1包中 モルヒネ硫酸塩水和物　10mg	細粒をすりつぶして水とともに下水に放流する。
	20g		1g中 モルヒネ硫酸塩水和物　20mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放性細粒 モルペス細粒6% 劇 麻 要処方	0.5g 40包		1包中 モルヒネ硫酸塩水和物　30mg	
	20g		1g中 モルヒネ硫酸塩水和物　60mg	
モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒 モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg「フジモト」 劇 麻 要処方	0.5g 40包	藤　本	1包中 モルヒネ硫酸塩水和物　10mg	細粒をすりつぶして水とともに下水に放流する。
モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒 モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包30mg「フジモト」 劇 麻 要処方	0.5g 40包		1包中 モルヒネ硫酸塩水和物　30mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性カプセル MSツワイスロンカプセル10mg 劇 麻 要処方	10mg PTP　40cap PTP　100cap	帝　國	1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物　10mg	カプセル剤を水中に入れ、5分程（目安）放置し崩壊させた後、内容物の顆粒の放出が認められたならば、乳鉢ですり潰して、水とともに下水に放流する。
モルヒネ硫酸塩徐放性カプセル MSツワイスロンカプセル30mg 劇 麻 要処方	30mg PTP　40cap PTP　100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物　30mg	
モルヒネ硫酸塩徐放性カプセル MSツワイスロンカプセル60mg 劇 麻 要処方	60mg PTP　40cap PTP　100cap		1カプセル中 モルヒネ硫酸塩水和物　60mg	
日本薬局方 エチルモルヒネ塩酸塩水和物 （塩酸エチルモルヒネ） 劇 麻 要処方	1g	第一三共プロファーマ	エチルモルヒネ塩酸塩水和物	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 コデインリン酸塩水和物 （リン酸コデイン） 劇 麻 要処方	5g	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 武田 田辺三菱製薬工場	コデインリン酸塩水和物	水とともに下水に放流する。
	25g			

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
日本薬局方 コデインリン酸塩散10% （リン酸コデイン散10%） 劇 麻 要処方	50g	第一三共プロファーマ シオノギファーマ	1g 中 コデインリン酸塩水和物　100mg	水とともに下水に放流する。
	100g	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 住友ファーマ 武　田 田辺三菱製薬工場		
日本薬局方 コデインリン酸塩錠 （リン酸コデイン錠） 劇 麻 要処方	50T	第一三共プロファーマ	1 錠中 コデインリン酸塩水和物　20mg	粉砕して水とともに下水に放流する。
	PTP 50T	武　田		
	100T	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 住友ファーマ 武　田		
	PTP 100T	第一三共プロファーマ 武　田		
日本薬局方 ジヒドロコデインリン酸塩 （リン酸ジヒドロコデイン） 劇 麻 要処方	5g	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 武　田 田辺三菱製薬工場	ジヒドロコデインリン酸塩	水とともに下水に放流する。
日本薬局方 ジヒドロコデインリン酸塩散10% （リン酸ジヒドロコデイン散10%） 劇 麻 要処方	50g	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 武　田	1g中 ジヒドロコデインリン酸塩 100mg	水とともに下水に放流する。

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散0.5％ 劇 麻 要処方	0.5gSP 30包	シオノギファーマ	1包中 オキシコドン塩酸塩（無水物） 2.5mg	水とともに下水に放流する。
	1gSP 30包		1包中 オキシコドン塩酸塩（無水物） 5mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 2.5mg （オキノーム散0.5%） 劇 麻 要処方	0.5g 30包		1包中 オキシコドン塩酸塩（無水物） 2.5mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 5mg （オキノーム散0.5%） 劇 麻 要処方	1g 30包		1包中 オキシコドン塩酸塩（無水物） 5mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 10mg （オキノーム散0.5%） 劇 麻 要処方	2g 30包		1包中 オキシコドン塩酸塩（無水物） 10mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 10mg （オキノーム散1%） 劇 麻 要処方	1g 30包		1包中 オキシコドン塩酸塩（無水物） 10mg	
オキシコドン塩酸塩散 オキノーム散 20mg （オキノーム散2%） 劇 麻 要処方	1g 30包		1包中 オキシコドン塩酸塩（無水物） 20mg	
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコンチン錠 5mg 劇 麻 要処方	5mg 50T PTP 20T PTP 100T	シオノギファーマ	1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として 5mgに相当）	1. 焼却する。 又は 2. 熱水中に錠剤を約30秒間放置し、棒状の物で錠剤を細かく潰し攪拌する。 次いで、この中に水を入れて冷却し、錠剤の崩壊を確認した後、下水に放流する。 ※オキシコンチン錠の場合、アクリル系の高分子を使用しているので、熱水でも全てが溶解せず複数個の比較的大きな塊が残留する。 また冷水添加はコーティング皮膜を溶解させるための処置である。
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコンチン錠 10mg 劇 麻 要処方	10mg 50T PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として 10mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコンチン錠 20mg 劇 麻 要処方	20mg 50T PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として 20mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩徐放錠 オキシコンチン錠 40mg 劇 麻 要処方	40mg 50T PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 46.14mg （無水物として 40mgに相当）	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃　棄　方　法
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコンチンTR錠　5mg 劇 麻 要処方	5mg PTP　20T PTP　100T	シオノギファーマ	1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として5mgに相当）	医療機関等における廃棄にあたっては、下記の方法を参考に実施してください。 1：錠剤を焼却してください。 2：粘着力の強いガムテープなどで錠剤を包み、錠剤が見えない状態にして、通常の医薬品と同様に廃棄してください。 または、それ以外の回収困難な方法で廃棄してください。 【注意】 ・乱用防止を目的とした製剤のため、水性溶媒中（水、エタノール、酸性又はアルカリ性水溶液）ではpHに関わらずゲル状になりますので、溶解による廃棄は行わないでください。 ・硬い製剤で破砕は困難なため、ミキサーを使用した廃棄は行わないでください（刃を傷めることがあります）。
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコンチンTR錠　10mg 劇 麻 要処方	10mg PTP　20T PTP　100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として10mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコンチンTR錠　20mg 劇 麻 要処方	20mg PTP　20T PTP　100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として20mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコンチンTR錠　40mg 劇 麻 要処方	40mg PTP　20T PTP　100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 46.14mg （無水物として40mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠 5mg「第一三共」 劇 麻 要処方	5mg PTP　20T PTP　100T	第一三共プロファーマ	1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として5mgに相当）	1. 焼却する。 2. 乳鉢等で粉末状になるまですりつぶし、熱水を加えて棒状のもので攪拌して懸濁させ、下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠 10mg「第一三共」 劇 麻 要処方	10mg PTP　20T PTP　100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として10mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠 20mg「第一三共」 劇 麻 要処方	20mg PTP　20T PTP　100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として20mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠 40mg「第一三共」 劇 麻 要処方	40mg PTP　20T PTP　100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 46.14mg （無水物として40mgに相当）	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠 5mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	5mg PTP 20T PTP 100T	第一三共プロファーマ	1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として 5mgに相当）	1. 焼却する。 2. 乳鉢等で粉末状になるまですりつぶし、熱水を加えて棒状のもので攪拌して懸濁させ、下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠10mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	10mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として 10mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠20mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	20mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として 20mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠 オキシコドン徐放錠40mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	40mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 46.14mg （無水物として 40mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 2.5mg「第一三共」 劇 麻 要処方	2.5mg PTP 20T PTP 100T	第一三共プロファーマ	1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 2.88mg （無水物として 2.5mgに相当）	錠剤を水に溶かして水とともに下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 5mg「第一三共」 劇 麻 要処方	5mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として 5mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 10mg「第一三共」 劇 麻 要処方	10mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として 10mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 20mg「第一三共」 劇 麻 要処方	20mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として 20mgに相当）	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 2.5mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	2.5mg PTP 20T PTP 100T	第一三共プロファーマ	1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 2.88mg （無水物として 2.5mgに相当）	錠剤を水に溶かして水とともに下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 5mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	5mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として 5mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 10mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	10mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として 10mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩水和物錠 オキシコドン錠 20mgNX「第一三共」 劇 麻 要処方	20mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として 20mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 5mg「テルモ」 劇 麻 要処方	5mg PTP 40cap PTP 100cap	帝　國	1カプセル中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として 5mgに相当）	カプセル剤を水中に入れ、5分程（目安）放置し崩壊させた後、内容物の顆粒の放出が認められたならば、乳鉢ですり潰して、水とともに下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 10mg「テルモ」 劇 麻 要処方	10mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として 10mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 20mg「テルモ」 劇 麻 要処方	20mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として 20mgに相当）	
オキシコドン塩酸塩徐放性カプセル オキシコドン徐放カプセル 40mg「テルモ」 劇 麻 要処方	40mg PTP 40cap PTP 100cap		1カプセル中 オキシコドン塩酸塩水和物 46.14mg （無水物として 40mgに相当）	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
がん疼痛治療用即放性分包内服液 オキシコドン内服液 2.5mg「日本臓器」 劇 麻 要処方	2.5mg×20包	日本臓器	1包2.5mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 2.88mg （無水物として2.5mgに相当）	水とともに下水に放流する。
がん疼痛治療用即放性分包内服液 オキシコドン内服液 5mg「日本臓器」 劇 麻 要処方	5mg×20包		1包2.5mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 5.77mg （無水物として5mgに相当）	
がん疼痛治療用即放性分包内服液 オキシコドン内服液 10mg「日本臓器」 劇 麻 要処方	10mg×20包		1包5mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 11.54mg （無水物として10mgに相当）	
がん疼痛治療用即放性分包内服液 オキシコドン内服液 20mg「日本臓器」 劇 麻 要処方	20mg×20包		1包5mL中 オキシコドン塩酸塩水和物 23.07mg （無水物として20mgに相当）	
オキシメテバノール錠 メテバニール錠 2mg 劇 麻 要処方	100T PTP 100T	第一三共プロファーマ	1錠中 オキシメテバノール 2mg	粉砕して水とともに下水に放流する。
ヒドロモルフォン塩酸塩徐放錠 ナルサス錠 2mg 劇 麻 要処方	2mg PTP 20T PTP 100T	第一三共プロファーマ	1錠中 ヒドロモルフォン塩酸塩 2.3mg （ヒドロモルフォンとして2mg）	1. 焼却する。 2. 乳鉢等で粉末状になるまですりつぶし、熱水を加えて棒状のもので攪拌して懸濁させ、下水に放流する。
ヒドロモルフォン塩酸塩徐放錠 ナルサス錠 6mg 劇 麻 要処方	6mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 ヒドロモルフォン塩酸塩 6.8mg （ヒドロモルフォンとして6mg）	
ヒドロモルフォン塩酸塩徐放錠 ナルサス錠 12mg 劇 麻 要処方	12mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 ヒドロモルフォン塩酸塩 13.5mg （ヒドロモルフォンとして12mg）	
ヒドロモルフォン塩酸塩徐放錠 ナルサス錠 24mg 劇 麻 要処方	24mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 ヒドロモルフォン塩酸塩 27.1mg （ヒドロモルフォンとして24mg）	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
ヒドロモルフォン塩酸塩錠 ナルラピド錠1mg 劇 麻 要処方	1mg PTP 20T PTP 100T	第一三共プロファーマ	1錠中 ヒドロモルフォン塩酸塩 1.1mg (ヒドロモルフォンとして1mg)	錠剤を水に溶かして水とともに下水に放流する。
ヒドロモルフォン塩酸塩錠 ナルラピド錠2mg 劇 麻 要処方	2mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 ヒドロモルフォン塩酸塩 2.3mg (ヒドロモルフォンとして2mg)	
ヒドロモルフォン塩酸塩錠 ナルラピド錠4mg 劇 麻 要処方	4mg PTP 20T PTP 100T		1錠中 ヒドロモルフォン塩酸塩 4.5mg (ヒドロモルフォンとして4mg)	
日本薬局方 ペチジン塩酸塩 (塩酸ペチジン) 麻 要処方	1g	田辺三菱製薬工場 (オピスタン原末)	ペチジン塩酸塩	水とともに下水に放流する。
フェンタニルクエン酸塩　口腔粘膜吸収製剤 イーフェンバッカル錠50μg 劇 麻 要処方	50μg 20T	帝　國	1錠中 フェンタニルクエン酸塩 78.55μg (フェンタニルとして50μg)	水で錠剤を溶解させた後、下水に放流する。 なお、廃棄する際には粉砕などの処理は行わないこと。 ※イーフェンバッカル錠は、発泡しながら溶解する。
フェンタニルクエン酸塩　口腔粘膜吸収製剤 イーフェンバッカル錠100μg 劇 麻 要処方	100μg 20T		1錠中 フェンタニルクエン酸塩 157.1μg (フェンタニルとして100μg)	
フェンタニルクエン酸塩　口腔粘膜吸収製剤 イーフェンバッカル錠200μg 劇 麻 要処方	200μg 20T		1錠中 フェンタニルクエン酸塩 314.2μg (フェンタニルとして200μg)	
フェンタニルクエン酸塩　口腔粘膜吸収製剤 イーフェンバッカル錠400μg 劇 麻 要処方	400μg 20T		1錠中 フェンタニルクエン酸塩 628.4μg (フェンタニルとして400μg)	
フェンタニルクエン酸塩　口腔粘膜吸収製剤 イーフェンバッカル錠600μg 劇 麻 要処方	600μg 20T		1錠中 フェンタニルクエン酸塩 942.7μg (フェンタニルとして600μg)	
フェンタニルクエン酸塩　口腔粘膜吸収製剤 イーフェンバッカル錠800μg 劇 麻 要処方	800μg 20T		1錠中 フェンタニルクエン酸塩 1256.9μg (フェンタニルとして800μg)	

内服薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
フェンタニルクエン酸塩舌下錠 アブストラル舌下錠100μg 劇 麻 要処方	100μg×40T	協和キリン	1錠中 フェンタニルクエン酸塩 157.1μg (フェンタニルとして100μg)	水に溶解後、下水に放流する。
フェンタニルクエン酸塩舌下錠 アブストラル舌下錠200μg 劇 麻 要処方	200μg×40T		1錠中 フェンタニルクエン酸塩 314.2μg (フェンタニルとして200μg)	
フェンタニルクエン酸塩舌下錠 アブストラル舌下錠400μg 劇 麻 要処方	400μg×40T		1錠中 フェンタニルクエン酸塩 628.4μg (フェンタニルとして400μg)	
メサドン塩酸塩錠 メサペイン錠 5mg 劇 麻 要処方	5mg PTP 40T PTP 100T	帝　國	1錠中 メサドン塩酸塩 5mg	水で錠剤を溶解・崩壊させたのち下水に放流する。
メサドン塩酸塩錠 メサペイン錠 10mg 劇 麻 要処方	10mg PTP 40T PTP 100T		1錠中 メサドン塩酸塩 10mg	
持続性癌疼痛治療剤 タペンタ錠 25mg 劇 麻 要処方	25mg PTP 40T	ヤンセンファーマ	1錠中 タペンタドール塩酸塩 29.12mg (タペンタドールとして25mg)含有	本剤の医療機関等における廃棄に当たっては、下記の事項を参考にして、①又は②の方法で確実に廃棄してください。 ① 錠剤を焼却してください。 ② 粘着力の強いガムテープなどで錠剤を包み、錠剤が見えない状態にして、通常の医薬品と同様に廃棄してください。 [注意] ■ TRF製剤(改変防止製剤)のため、水性溶媒中(水、エタノール、酸性水溶液など)では粘性ゲルとなり、溶解による廃棄は困難です。 ■ 破砕は困難なため、ミキサーを使用した廃棄は行わないでください(刃を傷めることがあります)。
持続性癌疼痛治療剤 タペンタ錠 50mg 劇 麻 要処方	50mg PTP 40T		1錠中 タペンタドール塩酸塩 58.24mg (タペンタドールとして50mg)含有	
持続性癌疼痛治療剤 タペンタ錠 100mg 劇 麻 要処方	100mg PTP 40T		1錠中 タペンタドール塩酸塩 116.48mg (タペンタドールとして100mg)含有	

注射薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
日本薬局方 アヘンアルカロイド塩酸塩注射液 （オピアル注射液） 劇 麻 要処方	1mL×10A	武　田 （パンオピン皮下注20mg） 田辺三菱製薬工場	1mL中 アヘンアルカロイド塩酸塩 20mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 アヘンアルカロイド・アトロピン注射液 （オピアト注射液） 劇 麻 要処方	1mL×10A	武 田 （パンアト注） 田辺三菱製薬工場	1mL中 アヘンアルカロイド塩酸塩 20mg アトロピン硫酸塩水和物 0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 弱アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液 （弱オピスコ注射液） 劇 麻 要処方	1mL×10A	武 田 （弱パンスコ注） 田辺三菱製薬工場	1mL中 アヘンアルカロイド塩酸塩 20mg スコポラミン臭化水素酸塩水和物 0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 アヘンアルカロイド・スコポラミン注射液 （オピスコ注射液） 劇 麻 要処方	1mL×10A	武 田 （パンスコ注） 田辺三菱製薬工場	1mL中 アヘンアルカロイド塩酸塩 40mg スコポラミン臭化水素酸塩水和物 0.6mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩注射液10mg （塩酸モルヒネ注射液 10mg） 劇 麻 要処方	1mL×10A	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 住友ファーマ （アンペック注10mg） （　〃　50mg）	1mL中 モルヒネ塩酸塩水和物 10mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩注射液50mg （塩酸モルヒネ注射液 50mg） 劇 麻 要処方	5mL×5A	武 田 田辺三菱製薬工場	5mL中 モルヒネ塩酸塩水和物 50mg	
	5mL×10A	武　田		
日本薬局方 モルヒネ塩酸塩注射液200mg （塩酸モルヒネ注射液 200mg） 劇 麻 要処方	5mL×1A	シオノギファーマ 田辺三菱製薬工場	5mL中 モルヒネ塩酸塩水和物 200mg	
	5mL×5A	第一三共プロファーマ シオノギファーマ 住友ファーマ （アンペック注200mg） 武 田 田辺三菱製薬工場 テルモ		
	5mL×10A	田辺三菱製薬工場		

注射薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
モルヒネ塩酸塩注射液 プレペノン注50mgシリンジ 劇 麻 要処方	5mL×5本	テルモ	5mL中 モルヒネ塩酸塩水和物　50mg	プランジャー(押し子)を完全に押し切って、シリンジ内の残液を下水に放流する。
モルヒネ塩酸塩注射液 プレペノン注100mgシリンジ 劇 麻 要処方	10mL×5本		10mL中 モルヒネ塩酸塩水和物　100mg	
モルヒネ塩酸塩注射液 モルヒネ塩酸塩注100mgシリンジ「テルモ」 劇 麻 要処方	10mL×5本	テルモ	10mL中 モルヒネ塩酸塩水和物　100mg	プランジャー(押し子)を完全に押し切って、シリンジ内の残液を下水に放流する。
日本薬局方 モルヒネ・アトロピン注射液 (モヒアト注射液) 劇 麻 要処方	1mL×10A	武　田 田辺三菱製薬工場	1mL中 モルヒネ塩酸塩水和物　10mg アトロピン硫酸塩水和物　0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 複方オキシコドン注射液 (複方ヒコデノン注射液) 劇 麻 要処方	1mL×10A	武　田 (パビナール注)	1mL中 オキシコドン塩酸水和物　8mg ヒドロコタルニン塩酸塩水和物　2mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
日本薬局方 複方オキシコドン・アトロピン注射液 (ヒコアト注射液) 劇 麻 要処方	1mL×10A	武 田 (パビナール・アトロピン注)	1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物　8mg ヒドロコタルニン塩酸塩水和物　2mg アトロピン硫酸塩水和物　0.3mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物注射液 オキファスト注10mg 劇 麻 要処方	1mL×10A	シオノギファーマ	1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物　11.54mg (無水物として10mgに相当)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物注射液 オキファスト注50mg 劇 麻 要処方	5mL×5A		1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物　57.68mg (無水物として50mgに相当)	
オキシコドン塩酸塩水和物注射液 オキシコドン注射液10mg「第一三共」 劇 麻 要処方	1mL×10A	第一三共プロファーマ	1mL中 オキシコドン塩酸塩水和物　11.54mg (無水物として10mgに相当)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
オキシコドン塩酸塩水和物注射液 オキシコドン注射液50mg「第一三共」 劇 麻 要処方	5mL×5A		5mL中 オキシコドン塩酸塩水和物　57.68mg (無水物として50mgに相当)	

注射薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
ヒドロモルフォン塩酸塩注 ナルベイン注2mg 劇 麻 要処方	1mL×10A	第一三共プロファーマ	1mL中 ヒドロモルフォン塩酸塩 2.3mg （ヒドロモルフォンとして2mg）	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
ヒドロモルフォン塩酸塩注 ナルベイン注20mg 劇 麻 要処方	2mL×10A		2mL中 ヒドロモルフォン塩酸塩 22.6mg （ヒドロモルフォンとして20mg）	
日本薬局方 ペチジン塩酸塩注射液 （塩酸ペチジン注射液） 麻 要処方	35mg 1mL×10A	武　田 田辺三菱製薬工場 （オピスタン注射液）	1mL中 ペチジン塩酸塩 35mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
	50mg 1mL×10A		1mL中 ペチジン塩酸塩 50mg	
ペチロルファン配合注LD 麻 要処方	1mL×10A	武　田	1mL中 ペチジン塩酸塩 35mg レバロルファン酒石酸塩 0.4375mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
弱ペチロルファン注射液 麻 要処方	1mL×10A	武　田	1mL中 ペチジン塩酸塩 35mg レバロルファン酒石酸塩 0.4375mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
ペチロルファン配合注HD 麻 要処方	1mL×10A	武　田	1mL中 ペチジン塩酸塩 50mg レバロルファン酒石酸塩 0.625mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
ペチロルファン注射液 麻 要処方	1mL×10A	武　田	1mL中 ペチジン塩酸塩 50mg レバロルファン酒石酸塩 0.625mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.1mg「第一三共」 劇 麻 要処方	2mL×10A	第一三共プロファーマ	2mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.157mg （フェンタニルとして0.1mg）	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.25mg「第一三共」 劇 麻 要処方	5mL×5A		5mL中 フェンタニルクエン酸塩 0.3925mg （フェンタニルとして0.25mg）	

注射薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.1mg「ヤンセン」 劇 麻 要処方	2mL×10A	ヤンセンファーマ	2mL中 フェンタニルクエン酸塩　0.157mg (フェンタニルとして0.1mg)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.25mg「ヤンセン」 劇 麻 要処方	5mL×5A		5mL中 フェンタニルクエン酸塩　0.3925mg (フェンタニルとして0.25mg)	
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.5mg「ヤンセン」 劇 麻 要処方	10mL×5A		10mL中 フェンタニルクエン酸塩　0.785mg (フェンタニルとして0.5mg)	
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」 劇 麻 要処方	2mL×10A	テルモ	2mL中 フェンタニルクエン酸塩　0.157mg (フェンタニルとして0.1mg)	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.25mg「テルモ」 劇 麻 要処方	5mL×5A		5mL中 フェンタニルクエン酸塩　0.3925mg (フェンタニルとして0.25mg)	
麻酔用鎮痛剤 フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」 劇 麻 要処方	10mL×5A		10mL中 フェンタニルクエン酸塩　0.785mg (フェンタニルとして0.5mg)	
ノイロレプトアナルゲシア用麻酔剤 タラモナール静注 劇 麻 要処方	2mL×10A	第一三共プロファーマ	1mL中 フェンタニルクエン酸塩　0.0785mg (フェンタニルとして0.05mg) ドロペリドール　2.5mg	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
全身麻酔用鎮痛剤 アルチバ静注用2mg 劇 麻 要処方	2mg×5V	ヤンセンファーマ	1バイアル中 レミフェンタニル塩酸塩　2.2mg (レミフェンタニルとして2mg)	・バイアル内に残った注射液は注射針で抜き取り、下水へ放流する。 ・施用器具（シリンジなど）内に残った注射液は、下水に放流する。
全身麻酔用鎮痛剤 アルチバ静注用5mg 劇 麻 要処方	5mg×5V		1バイアル中 レミフェンタニル塩酸塩　5.5mg (レミフェンタニルとして5mg)	

注 射 薬

品　　名	包 装	メーカー	組　成	廃　棄　方　法
全身麻酔用・集中治療用鎮痛剤 **レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」** 劇 麻 要処方	2mg×5V	丸　石	1バイアル中 レミフェンタニル塩酸塩 2.2mg （レミフェンタニルとして2mg）	・バイアル内に残った注射液は注射針で抜き取り、下水へ放流する。 ・施用器具（シリンジなど）内に残った注射液は、下水に放流する。
全身麻酔用・集中治療用鎮痛剤 **レミフェンタニル静注用5mg「第一三共」** 劇 麻 要処方	5mg×5V		1バイアル中 レミフェンタニル塩酸塩 5.5mg （レミフェンタニルとして5mg）	
注射用全身麻酔剤 **ケタラール静注用 50mg** 劇 麻 要処方	5mL×5A	第一三共プロファーマ	1アンプル中 ケタミン塩酸塩 57.7mg/5mL （ケタミンとして50mg/5mL）	アンプルをカットして注射液を下水に放流する。
注射用全身麻酔剤 **ケタラール静注用 200mg** 劇 麻 要処方	20mL×1V 20mL×10V		1バイアル中 ケタミン塩酸塩 230.7mg/20mL （ケタミンとして200mg/20mL）	・バイアル内に残った注射液は注射針で抜き取り、下水へ放流する。 ・施用器具（シリンジなど）内に残った注射液は、下水に放流する
注射用全身麻酔剤 **ケタラール筋注用 500mg** 劇 麻 要処方	10mL×1V 10mL×10V		1バイアル中 ケタミン塩酸塩 576.7mg/10mL （ケタミンとして500mg/10mL）	

外用薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
モルヒネ塩酸塩坐剤 アンペック坐剤 10mg 劇 麻 要処方	10mg　50個	住友ファーマ	1個中 モルヒネ塩酸塩水和物　10mg	目安：アンペック坐剤1個＋温水量100mL以上＋家庭用液体台所洗剤1mL/温水100mL 実例：アンペック坐剤20mg5個を50～60℃の温水約500mLに入れ、これに家庭用液体台所洗剤約3mLを加えて、十分かき混ぜると坐剤は乳化状態になり、流しに廃棄することができる。
モルヒネ塩酸塩坐剤 アンペック坐剤 20mg 劇 麻 要処方	20mg　50個		1個中 モルヒネ塩酸塩水和物　20mg	
モルヒネ塩酸塩坐剤 アンペック坐剤 30mg 劇 麻 要処方	30mg　30個		1個中 モルヒネ塩酸塩水和物　30mg	
日本薬局方 コカイン塩酸塩 （塩酸コカイン） 劇 麻 要処方	5g	シオノギファーマ 武　田	コカイン塩酸塩	水とともに下水に放流する。
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ2.1mg 劇 麻 要処方	2.1mg×5枚	ヤンセンファーマ	1枚中 フェンタニル　2.1mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・パッチを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む） ・パッチの粘着面を内側にして貼り合せた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ4.2mg 劇 麻 要処方	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル　4.2mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ8.4mg 劇 麻 要処方	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル　8.4mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ12.6mg 劇 麻 要処方	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル　12.6mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 デュロテップMTパッチ16.8mg 劇 麻 要処方	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル　16.8mg	

外用薬

品　名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 2.1mg「HMT」 劇 麻 要処方	2.1mg×5枚	久光	1枚中 フェンタニル 2.1mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合、途中で施用を中止した場合、貼付直後、上手く貼付できず剥がれた場合も含む） ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 4.2mg「HMT」 劇 麻 要処方	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 8.4mg「HMT」 劇 麻 要処方	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 12.6mg「HMT」 劇 麻 要処方	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 16.8mg「HMT」 劇 麻 要処方	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 2.1mg「明治」 劇 麻 要処方	2.1mg×5枚	祐徳	1枚中 フェンタニル 2.1mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む） ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 4.2mg「明治」 劇 麻 要処方	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 8.4mg「明治」 劇 麻 要処方	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 12.6mg「明治」 劇 麻 要処方	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 16.8mg「明治」 劇 麻 要処方	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	

外用薬

品　名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ2.1mg「テルモ」 劇 麻 要処方	2.1mg×5枚	帝國	1枚中 フェンタニル 2.1mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む） ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ4.2mg「テルモ」 劇 麻 要処方	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ8.4mg「テルモ」 劇 麻 要処方	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ12.6mg「テルモ」 劇 麻 要処方	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ16.8mg「テルモ」 劇 麻 要処方	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ2.1mg「テイコク」 劇 麻 要処方	2.1mg×5枚	帝國	1枚中 フェンタニル 2.1mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む） ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ4.2mg「テイコク」 劇 麻 要処方	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ8.4mg「テイコク」 劇 麻 要処方	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ12.6mg「テイコク」 劇 麻 要処方	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ16.8mg「テイコク」 劇 麻 要処方	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	

外用薬

品　名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 2.1mg「トーワ」 劇 麻 要処方	2.1mg×5枚	東　和	1枚中 フェンタニル 2.1mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む） ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 4.2mg「トーワ」 劇 麻 要処方	4.2mg×5枚		1枚中 フェンタニル 4.2mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 8.4mg「トーワ」 劇 麻 要処方	8.4mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 12.6mg「トーワ」 劇 麻 要処方	12.6mg×5枚		1枚中 フェンタニル 12.6mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル3日用テープ 16.8mg「トーワ」 劇 麻 要処方	16.8mg×5枚		1枚中 フェンタニル 16.8mg	
経皮吸収型　持続性がん疼痛治療剤 ラフェンタテープ 1.38mg 劇 麻 要処方	1.38mg×5枚	日本臓器	1枚中 フェンタニル 1.38mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む） ・テープの粘着面を内側にして貼り合せた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型　持続性がん疼痛治療剤 ラフェンタテープ 2.75mg 劇 麻 要処方	2.75mg×5枚		1枚中 フェンタニル 2.75mg	
経皮吸収型　持続性がん疼痛治療剤 ラフェンタテープ 5.5mg 劇 麻 要処方	5.5mg×5枚		1枚中 フェンタニル 5.5mg	
経皮吸収型　持続性がん疼痛治療剤 ラフェンタテープ 8.25mg 劇 麻 要処方	8.25mg×5枚		1枚中 フェンタニル 8.25mg	
経皮吸収型　持続性がん疼痛治療剤 ラフェンタテープ 11mg 劇 麻 要処方	11mg×5枚		1枚中 フェンタニル 11mg	

外用薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 0.5mg 劇 麻 要処方	0.5mg×7枚	久　光	1枚中 フェンタニルクエン酸塩　0.5mg (フェンタニルとして 0.32mg)	①未使用製剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む) ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合、途中で施用を中止した場合、貼付直後、上手く貼付できず剥がれた場合も含む) ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 1mg 劇 麻 要処方	1mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　1mg (フェンタニルとして 0.64mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 2mg 劇 麻 要処方	2mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　2mg (フェンタニルとして 1.27mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 4mg 劇 麻 要処方	4mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　4mg (フェンタニルとして 2.55mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 6mg 劇 麻 要処方	6mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　6mg (フェンタニルとして 3.82mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 フェントステープ 8mg 劇 麻 要処方	8mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　8mg (フェンタニルとして 5.09mg)	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ1mg「第一三共」 劇 麻 要処方	1mg×7枚	救　急	1枚中 フェンタニルクエン酸塩　1mg (フェンタニルとして 0.64mg)	①未使用製剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む) ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合、途中で施用を中止した場合、貼付直後、上手く貼付できず剥がれた場合も含む) ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ2mg「第一三共」 劇 麻 要処方	2mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　2mg (フェンタニルとして 1.27mg)	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ4mg「第一三共」 劇 麻 要処方	4mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　4mg (フェンタニルとして 2.55mg)	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ6mg「第一三共」 劇 麻 要処方	6mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　6mg (フェンタニルとして 3.82mg)	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ8mg「第一三共」 劇 麻 要処方	8mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　8mg (フェンタニルとして 5.09mg)	

外用薬

品　名	包装	メーカー	組成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性がん疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ0.5mg「テイコク」 劇 麻 要処方	0.5mg×7枚	帝　國	1枚中 フェンタニルクエン酸塩　0.5mg (フェンタニルとして 0.32mg)	①未使用製剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む) ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合、途中で施用を中止した場合、貼付直後、上手く貼付できず剥がれた場合も含む) ・テープの粘着面を内側にして貼り合わせた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性がん疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ1mg「テイコク」 劇 麻 要処方	1mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　1mg (フェンタニルとして 0.64mg)	
経皮吸収型 持続性がん疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ2mg「テイコク」 劇 麻 要処方	2mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　2mg (フェンタニルとして 1.27mg)	
経皮吸収型 持続性がん疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ4mg「テイコク」 劇 麻 要処方	4mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　4mg (フェンタニルとして 2.55mg)	
経皮吸収型 持続性がん疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ6mg「テイコク」 劇 麻 要処方	6mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　6mg (フェンタニルとして 3.82mg)	
経皮吸収型 持続性がん疼痛治療剤 フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ8mg「テイコク」 劇 麻 要処方	8mg×7枚		1枚中 フェンタニルクエン酸塩　8mg (フェンタニルとして 5.09mg)	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 0.84mg 劇 麻 要処方	0.84mg×7枚	ヤンセンファーマ	1枚中 フェンタニル　0.84mg	①未使用製剤の廃棄 (ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む) ・パッチを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 (施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む) ・パッチの粘着面を内側にして貼り合せた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 1.7mg 劇 麻 要処方	1.7mg×7枚		1枚中 フェンタニル　1.7mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 3.4mg 劇 麻 要処方	3.4mg×7枚		1枚中 フェンタニル　3.4mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 5mg 劇 麻 要処方	5mg×7枚		1枚中 フェンタニル　5mg	
経皮吸収型 持続性疼痛治療剤 ワンデュロパッチ 6.7mg 劇 麻 要処方	6.7mg×7枚		1枚中 フェンタニル　6.7mg	

外用薬

品　名	包装	メーカー	組　成	廃棄方法
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル1日用テープ 0.84mg「明治」 劇 麻 要処方	0.84mg×7枚	祐　徳	1枚中 フェンタニル 0.84mg	①未使用製剤の廃棄 （ライナーから剥がすのに失敗した場合等を含む） ・テープを焼却して下さい。 ・焼却できない場合は、ライナーを剥がし、粘着面を内側に二つ折りにした後、ハサミなどを用いて細断し、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。 ＊院外施用の場合は病院・薬局へ返却するよう患者さん等に指導する。 なお、返却された場合は上記方法により廃棄する。 ②使用済み製剤の廃棄 （施用途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合も含む） ・テープの粘着面を内側にして貼り合せた後、通常の医薬品と同様に廃棄する。 ＊シュレッダーを使用した廃棄は、行わない。
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル1日用テープ 1.7mg「明治」 劇 麻 要処方	1.7mg×7枚		1枚中 フェンタニル 1.7mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル1日用テープ 3.4mg「明治」 劇 麻 要処方	3.4mg×7枚		1枚中 フェンタニル 3.4mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル1日用テープ 5mg「明治」 劇 麻 要処方	5mg×7枚		1枚中 フェンタニル 5mg	
経皮吸収型 持続性癌疼痛治療剤 フェンタニル1日用テープ 6.7mg「明治」 劇 麻 要処方	6.7mg×7枚		1枚中 フェンタニル 6.7mg	

３　麻薬及び向精神薬取締法

【麻薬及び向精神薬取締法】（抜粋）

（廃棄）

第２９条

麻薬を廃棄しようとする者は、麻薬の品名及び数量並びに廃棄の方法について都道府県知事に届け出て、当該職員の立会いの下に行わなければならない。ただし、麻薬小売業者又は麻薬診療施設の開設者が、厚生労働省令で定めるところにより、麻薬処方せんにより調剤された麻薬を廃棄する場合は、この限りでない。

（廃棄の届出）

第３５条

２　麻薬小売業者又は麻薬診療施設の開設者は、第２９条ただし書の規定により、麻薬処方せんにより調剤された麻薬を廃棄したときは、３０日以内に、その麻薬の品名及び数量その他厚生労働省令で定める事項を都道府県知事に届け出なければならない。

【麻薬及び向精神薬取締法施行規則】（抜粋）

（廃棄の届出）

第１０条

法第２９条の規定により麻薬の廃棄を届け出ようとする者は、次に掲げる事項を記載した届出書（別記第１１号様式）をその麻薬業務所の所在地（麻薬取扱者以外の者にあっては、廃棄しようとする麻薬の所在場所）を管轄する都道府県知事に提出しなければならない。（別記第１１号様式　略）

(1) 申請者の氏名及び住所（法人にあっては、その名称及び主たる事務所所在地）
(2) 免許証の番号及び免許年月日
(3) 免許の種類
(4) 麻薬業務所の名称及び所在地
(5) 廃棄しようとする麻薬の品名及び数量
(6) 廃棄の年月日
(7) 廃棄の場所
(8) 廃棄の方法
(9) 廃棄の理由

（廃棄の方法）

第１０条の２

麻薬小売業者又は麻薬診療施設の開設者は、麻薬処方せんにより調剤された麻薬を廃棄するときは、焼却その他の麻薬を回収することが困難な方法により行わなければならない。

（廃棄の届出）
第１２条の６
　法第３５条第２項に規定する厚生労働省令で定める事項は、次のとおりとする。
(1) 届出者の氏名及び住所（法人にあっては、その名称及び主たる事務所所在地）
(2) 免許証の番号及び免許年月日
(3) 免許の種類
(4) 麻薬業務所の名称及び所在地
(5) 廃棄した年月日
(6) 廃棄の方法
(7) 廃棄の理由
２　麻薬小売業者又は麻薬診療施設の開設者は、法第３５条第２項の規定により届け出ようとするときは、別記第１９号様式による届出書を、その麻薬業務所の所在地を管轄する都道府県知事に提出しなければならない。（別記第１９号様式 略）

【問合せ先】
東京都保健医療局健康安全部薬務課麻薬対策担当

住　　所　〒１６３－８００１
東京都新宿区西新宿二丁目８番１号
都庁第一本庁舎３０階北側
電　　話　０３（５３２０）４５０５（ダイヤルイン）